



今月

ねらい	<ul style="list-style-type: none"> 暑い夏をゆったりと健康に過ごせるようにする。 保育者や友だちと一緒に夏の遊びを楽しむ。 	行事	<ul style="list-style-type: none"> 避難訓練 夏祭り 身体測定 	長時間保育	<ul style="list-style-type: none"> 好きな遊びが十分に楽しめるようにコーナーを区切り、ゆったりと遊べるようにする。 	家庭連携	<ul style="list-style-type: none"> 暑さで生活リズムが乱れたり、お盆休みで体調を崩す子もいるので、健康状態や機嫌の良し悪しなどを丁寧に伝え合っていく。 肌を傷つけたり、虫刺されをかきむしってしまったりするなど伝え、つめ切りを習慣づけてもらう。 	自己評価	<p>水遊びやプールで子どもたちが好きな遊びを楽しめるよう、色水やボディーパーティンクの仕方を考えて、工夫できた。体調を崩す子も多く、細めに検温をしたり、水分補給をしっかりととり、園での様子を保護者に伝えた。今後も活動を工夫したり、子どもの体調の変化に気づいたりしていけるようにしていきたい。</p>
今月の内容(養護・教育)		環境構成			配慮事項		取り組みの状況と保育士の振り返り		
<ul style="list-style-type: none"> 動きが活発なので十分な休息をとるとともに、水分補給にも気を配る。 食事のときに一緒にかむまねをして見せるなど、噛むことの大切さに気づかせていく。 一人ひとりの体調をしっかり把握しながら、衛生的で安全な水遊びを楽しむ。 		<ul style="list-style-type: none"> 室温、湿度や通風をこまめに管理し、快適に過ごせるようにする。一人ひとりの様子に合わせて着替えを行う。水分補給を行う。 室内の玩具の環境を安全、清潔に保つ。発達に合った玩具を工夫する。 テラスの安全確認。 食事の際各テーブルの側に保育者を置く。 水遊びの玩具、用具の点検、準備をする。水遊び前後の保育者の動きの確認をする。 			<ul style="list-style-type: none"> 家庭との連携を取り合いながら、一人ひとりの様子に合わせて無理のない生活が出来るようにしていく。 一人ひとりの発達に合った玩具で遊び、環境を整えて、場所や時間を分けて活動できるようにしていく。 一人ひとりのペースに合わせて楽しく食べられるように声掛けをしていく。 プールや水遊びは一人ひとりの体調や発達に配慮しながらすすめていく。 		<ul style="list-style-type: none"> 子どもが落ち着いて過ごせるよう声掛けをしつつ寄り添いながら遊べるように配慮した。 スペースを柵で仕切り、集中して遊べるようにし、数や種類を増やして自ら遊びたい玩具を選べるようにした。 食が進まない子には声掛けをしたり、友だちを交えて話たりすることで楽しく食べられるようにした。 体調を見ながらできるかどうかを判断し、子どもが無理せず遊べるよう配慮した。 		